公立大学法人大阪市立大学　専任教員募集要項
〔理学研究院／大学院理学研究科・生物地球系専攻　自然誌機能生物学講座〕

平成　28 年　3 月 23 日
公立大学法人大阪市立大学
人事委員会

この度、公立大学法人大阪市立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	准教授または講師　１名
2	所　属	理学研究院（大学院理学研究科・生物地球系専攻・自然誌機能生物学講座）
3	研究分野の内容	脊椎動物を対象とする認知行動学、行動生態学、動物社会学分野の研究
4	教育を含む職務内容（予定）	・自然誌機能生物学（認知行動学、行動生態学、動物社会学分野）の研究 ・行動生態学、動物生態学分野の講義(全学共通、学部、大学院) ・学生（学部、大学院前期・後期博士課程）の研究指導、あるいは研究指導への関与 ・大学運営にかかる業務
5	着任予定時期	平成 28 年 10 月 1 日
6	勤務形態	常　勤
7	給与･手当等	公立大学法人大阪市立大学の定める規程による。 （http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/corporation/payroll） なお、就業規則等は諸情勢によって、本募集要項掲載日以降において改正されることがあります。就業規則等については、着任予定日時点のものを以って適用します。
8	応募資格	・博士の学位を有し、上記の職務遂行に十分な能力と熱意をお持ちの方
9	応募書類	・履歴書　１部（本学指定様式） ・業績目録　１部（I. 原著論文、II. 著書、III. 総説、IV. その他の各カテゴリーに分けて古いものから順に記入し、主要な業績として主要論文 10 編以内、著書 3 編以内、総説 3 編以内に○印をつけて指定してください） ・上記で○をつけた主要な業績の別刷（コピー可）、及び、電子ファイル(PDF)（著書については PDF 不要） ・教育研究活動等に関する資料（2011 年以降） １）学生の研究指導 ２）研究助成金の取得状況

		3）国内学会および国際会議での発表・招待講演など 4）学会活動（会長・理事長・編集委員など） 5）社会貢献活動 6）その他特記事項 ・現在までの研究概要（主要論文と関連づけて 2000 字程度） ・着任後の研究教育計画 （1000 字程度） ・推薦書（自薦の場合は不要） ・問い合わせ可能な方 2 名の氏名と連絡先 （所属・職名・住所・電話番号・メールアドレスを明記）
10	応募締切	平成 28 年 6 月 30 日（木）消印有効
11	選考方法	（１）１次選考（書類選考） （２）２次選考（必要に応じて面接等をおこなう） ※ なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。
12	書類提出方法	（１）簡易書留で一括郵送のこと。 （２）封筒に必ず「理学研究科動物機能生態学分野所属教員応募書類在中」と朱書のこと。 （３）提出書類は、原則返却しません。なお、返却を希望する場合は、必ず返却先を明記した着払用宅配伝票等を同封し、封筒に「返却希望(着払用伝票)在中」と朱書のこと。（伝票及び上記表記ない場合は、返却しません。） ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づいて適正に取り扱います。
	書類提出先	公立大学法人大阪市立大学法人運営本部職員課 〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本３－３－１３８
13	問合せ先	**〔専門分野関係〕** 公立大学法人大阪市立大学大学院理学研究科生物地球系専攻 担当者：幸田正典 Mail：maskohda@sci.osaka-cu.ac.jp 電話：０６－６６０５－２５８４
		〔募集全般〕 公立大学法人大阪市立大学 法人運営本部 職員課 電話：０６－６６０５－２０２１（ダイヤルイン）
14	その他	・この公募ポストは、「平成 28 年度卓越研究員事業」（文部科学省）提示ポストです。当該事業の申請要件を満たす場合は、本公募への応募と同時に、同事業へ申請されることを推奨します。ただし、卓越研究員の申請締め切りは、平成 28

		年5月9日ですのでご注意ください。卓越研究員として採用された場合は、50%以上の研究活動に関するエフォートを確保することが可能です。（なお、卓越研究員事業の申請要件に関わらず、本公募のみへ単独で応募することも可能です。） ・現在、大阪の新しい公立大学の実現を見据えて、大阪府立大学とこれまで以上に連携強化を図っていくこととしております。 ・公立大学法人大阪市立大学は、男女共同参画を推進しています。候補者の専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員を積極的に採用します。